

国際ロータリー第2660地区

# 吹田西ロータリークラブ

ウィークリー  
2016-2017

Rotary



■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階  
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020  
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急REIホテル  
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役員 会長：井伊圭一郎 幹事：長屋 興 会報委員長：木田 昌宏



人類に奉仕するロータリー

4つのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

1634回 例会 平成28年10月24日

卓話

ガバナー公式訪問  
第2660地区ガバナー 松本 進也 様

今週の歌

「われら日本ロータリアンの歌」

- 一、われら日本のロータリアン  
一つの仕事をする時も  
真心こめて考える  
これは誠か真実か
- 二、われら日本のロータリアン  
一つの奉仕をする時も  
深くみつめて考える  
これはみんなに公平か

先週内容

会長挨拶 井伊会長



皆様今晚は、今年もまた紅葉の季節となり、だいぶ涼しく感じるようになってきました。2週間ぶりでございます。本日のお客様はオープン化粧品代表取締役の瀧川照章様がクラブの見学にお見えになっています。そして今週は米山奨学生の鄭海蘭さんがお見えになっています。後程奨学金をお渡し致します。最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

10月7日(金)「地域安全・青少年育成市民大会」に参加致しました。詳細については後程社会奉仕委員会より報告があります。

経済と地域社会の発展月間／米山月間

次週 1635回 例会予告平成28年10月29日

移動例会

於 吹田千里サッカースタジアム

10月8日～10日秋のライラが実施されました。吹本青少年奉仕委員長、近藤副委員長が参加されビケンテクノの社員の方がセミナーを受講されました。詳細につきましては12月に卓話で報告があります。

10月11日国際ロータリー事務総長ジョン・ヒューコ氏よりメールが届いておりますのでお知らせします。国際ロータリー(RI)細則より第3ゾーン RI 理事指名委員会は先ごろ 姫路ロータリークラブ会員の三木明氏を2018～2020年度 RI 理事として指名いたしましたのでお知らせ致しますとの、結果報告がありました。

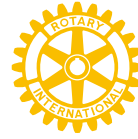
本日は MY ROTARY の登録のお願いについてお話致します。本年度の地区の具体的目標の2番目にガバナー月信のペーパーレス化によるITの促進を定められています。当年度より、紙媒体によるガバナー月信が停止され、2660地区のホームページに掲載されるようになりました。この移行には二つの利点をあげておられます。一つはIT化の促進、一つは地区活動費の充実です。

MY ROTARY に登録するとどのような利点があるのか。皆様方それぞれ利用した結果によって必要なものが違いますので一度体験してください。MY ROTARY には多くの分野と資料が有りますので、その中から皆様方が必要とすることを見出してください。

国際ロータリーのイベント、補助金の申請、ロータリー財団100周年ニュースレター等、様々な事が閲覧できます。よろしくご願ひ致します。これで会長挨拶と致します。







参加者：井伊会長・青木・荻田・小林・木田・榎原・高木・橋本・木下・紙谷

目的：2017年6月 姉妹提携30年を期に人的交流を行い35周年に向けて両クラブで新たな目標(事業)進んでいくことができるかの確認と新しいメンバー(若手)同士の交流を目的とする。

姉妹提携：1987年6月(調印式)

往路：9月20日(火) 関西空港→台北経由→香港 経由→Colombo 着

復路：9月24日(土) Colombo→香港→関西空港 9/20 24:00 Colombo 着

9/21 <AM>KESBEWA ROTARY VILLAGE (訪問)(ピスワカラ ロータリービレッジ)

◎児童20名(園児)にお土産配布(小学生は学校の為不参加)

◎ピスワカラ寺院の総領からの歓迎のあいさつを受けたのち

◎ロータリー村の視察

- ・居住者の家屋内見学(当時記念品としてお渡しした時計を確認)

- ・1991年完成(99軒が完成)

- ・当時から残っている建物は10軒程度

問題点：今回の当方の訪問を寺側が居住者に伝えていなかった。

寺院と居住者は疎遠状態のよう

この事業の継続をも視野にいれ訪問したが、難しいとの判断。

CCRCからの要望としてイギリスのASTLEYRCとCCRCと吹田西RCの3クラブ合同でSOORWEWAへ逆浸透膜による水質浄化装置と飲料水1基を援助したいとの要請依頼があった。

SOORIYWEWA=スリランカ最大都市コロンボより約300キロ。

スリランカ最南部のHAMBANTOTA県の乾燥地区にある350世帯ほどの貧農民。

この地には政府により住民自活のための職業訓練や農業訓練などいくつもの対策が試されているが、この村の住民は飲料水をえるため何マイルも離れたところの井戸を利用しなければならず、しかも得られる水は汚染されているため、疫病、特に腎臓病の発生が多くみられる。

今回の事業は住民の飲料用及び調理用に適した水を提供するための事業で逆浸透膜設備による浄化と適切化学薬品による飲料化である。

総予算：約JP 810,000

吹田西RC負担：1/3=28万円(為替レートにより変動)

設備工事期間：3クラブの承認合意と送金後約1か月 CCRCとの姉妹提携30周年の記念事業として浄水器設置プロジェクトを3RCの共同事業で行う。

事業予算は28万円程度で実施することの就任を受ける。

今後のスケジュール及び事業実施報告は随時行う。

クラブ俳句同好会 第三百四十九回  
兼題 「新米鶴鴿(せきれい)」  
及び当季雑詠

新米と刻印されし宅急便

あきら

新米の届きて話題ふくらめり

ときよし

朝靄の立ちて鶴鴿羽づくろい

まさお

かき混ぜる珈琲の渦秋雨来る

みかよ

新米や孫の成長めざましき

くみ子

鶴鴿の 一羽走れば水走る

山牛

今後の予定と兼題 第三百五十四回  
平成二十八年十一月十四日  
「冬仕度・初時雨」及び当季雑詠  
出句は七句